



1. 11月4～5日 学力診断テスト実施

3年生は、1年生から学習してきた5教科の内容に対して、どれくらいの力が身についたのかを測るテストを実施しました。各教科のテスト出題のねらいは次の通りです。

国語	基礎・基本をふまえた読解力と表現力などをみる。
社会	基礎・基本をふまえ、資料活用にもとづいた社会的な思考力・判断力・表現力をみる
数学	基本的内容をふまえ、数学的な見方や考え方をみる。
理科	基礎・基本をふまえ、観察実験にもとづいた科学的思考力・判断力・表現力をみる。
英語	基礎・基本をふまえたコミュニケーション能力をみる。

共通するのは、『基礎・基本をふまえた』問題であること、『思考力や表現力』を試す問題であることです。読解力やコミュニケーション能力を身に付けることが重要です。

これらの能力は、2020年から新しくスタートした学習指導要領(中学校は2021年から)に関わっています。学校で学んだことが、明日、そして将来につながるように学びが進化しました。社会に出てからも学んだことを生かせるような学校教育を目指しています。『社会に開かれた教育課程』の実現です。地域や保護者の皆さんの力を借りて、よりよい社会を創るという目標を達成していきます。学校での学びを日常生活で活用したり地域やご家庭での経験を学校生活に生かしたりすることが大切になります。地域やご家庭で、学校で学んだことについて話し合ってみてください。皆さんの働きかけが、生徒には大きなパワーとなります。各教科から問題を抜粋します。

<英語>

2 あなたはディーパ(Deepta)と光太(Kota)とベーカー先生(Ms. Baker)と話をしています。対話の流れに合うように、あなたの考えを5文以上の英文で答えなさい。

Deepta: We've made many memories in this school.
Kota: I made a strong bond with my teammates in the soccer club. We practiced, practiced, and practiced together. I'll never forget it.
Deepta: The chorus contest last year impressed me. Our class won first place. That's my best memory.
Ms. Baker: Oh, you had some important experiences at school. How about you? Any experiences?

You: (あなたの考え)

Kota: That's great!

誰しも、中学校時代の忘れられない、大切な思い出があります。印象に残るものを、英文で表現します。

<理科>

次の文は、福井地方気象台のホームページに記載されている、福井地震についての説明の一部です。次の各問いに答えなさい。

福井地震は、1948年(昭和23年)6月28日福井平野の地下深くで発生した地震である。地震の規模を示すマグニチュードは7.1、地震のゆれの大きさを示す震度は当時の震度階級では最大の震度5を観測した。発生場所近くの集落をはじめ、多くの家が全壊し、多くの方が亡くなった。また、この地震の直後(6分後)にもマグニチュード5.8の地震が発生した。その後も約1週間にわたりゆれを感じる地震が1日に数回発生する日が続いた。福井地震による福井県での被害は、全壊35,382戸、死者3,728人だった。福井市では、総戸数15,525戸のうち、12,425戸が全壊し、86%もの住家が全壊した。

問1 〈図1〉は、福井地震が発生した場所(地下)の真上の地点に建てられた石碑です。地震が発生した場所の真上の地点を何といいますか。

問2 次の文は、震度階級について説明したものです。下記のa～dに当てはまる数字の組み合わせとして最も適当なものを〈表1〉から1つ選び、ア～エの記号で答えなさい。

気象庁では福井地震後、それまでの7段階の震度階級に新たに震度「a」を加え、新しく8段階の震度階級を設定した。震度「a」は1995(平成7)年の兵庫県南部地震(マグニチュード7.3)で初めて適用された。その後、同じ震度であってもその被害に大きな差が見られたことから、1996年に震度「b」と震度「c」を弱と強に分けることになり、現在は「d」段階で震度の大きさを表すようになった。

問3 福井地震は、地下深くで発生した内陸型地震であると考えられます。内陸型地震の原因となる大地のずれを何といいますか。

問4 〈表2〉は、釜山と徳島の観測所の記録です。この地震で、主震動が16時13分40秒に始まったのは、どの場所だと考えられますか。最も適当なものを次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。()内の数値は地震が発生した場所からの距離です。

ア 芦原市(10km) イ 鯖江市(30km) ウ 敦賀市(80km) エ 小浜市(110km)

問5 〈図2〉のA～Dは火山岩、深成岩、凝成岩、砂岩を観察してスケッチしたものです。

① 〈図2〉から深成岩をA～Dから1つ選び、記号で答えなさい。

② 深成岩はどのようにできましたか。深さや冷え方にふれて、解着欄の「マグマ」という書き出しに続けて説明しなさい。

〈表1〉

	ア	イ	ウ	エ
a	7	7	8	8
b	4	5	5	4
c	5	6	6	5
d	9	10	10	9

〈表2〉

観測地	地震が発生した場所からの距離	初震動が始まった時刻	主震動が始まった時刻
釜山	108km	16時13分46秒	16時14分00秒
徳島	268km	16時14分11秒	16時14分40秒

出典：福井県の自然観察

〈図2〉

理科では、気象や地震などの仕組みを学習します。学習したことをもとに、福井地震がどれくらいの大きさで、どのような被害を与えたのかを、科学的に明らかにします。

<数学>

- (5) あたりが1本入った4本のくじがあります。由美さんと真奈さんが、この順番で1回ずつくじを引くとき、引く順番によってあたりが出る確率にちがいがああるかを考えました。それぞれのあたりが出る確率を求め、ちがいがああるか説明しなさい。ただし、引いたくじはもとに戻さないものとし、どのくじを引くことも同様に確からしいとします。



【説明】

数学では『2人が、くじを続けて引くのに、先と後ではどちらが当たりやすいのか』確率を利用して比べます。

順番に続けてくじを引くとき、先に引くか後に引くか悩んだ経験は誰にもあります。

実際に、1000～2000回くらい順番を決めてくじを引けば、傾向や特徴がわかります。でも、試行するには、時間がかかり大変面倒です。代わりに確率というアイデアを使って、計算して簡単に比べます。

先に当たる場合の数、後に当たる数を求めて、全ての起こりうる場合の数に対する割合を比べます。

多くの回数を試行してわかる「傾向や特徴」が、「計算で求めた数値の違い」と一致することを、確率の理論(大数の法則)が保障しています。

<社会>

- 1 そうたさんは、国連が掲げている17のSDGs(持続可能な開発目標)の取り組みに興味をもち、達成度ランキングについて調べました。次の各問いに答えなさい。

SDGs(持続可能な開発目標)



資料1: SDGs 達成度ランキング 2019年(全192か国)

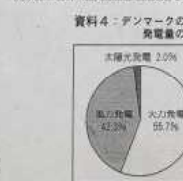
1位 デンマーク	15位 日本
2位 スウェーデン	29位 韓国
3位 フランス	35位 アメリカ
4位 フランス	39位 中国
5位 オーストラリア	57位 ブラジル
6位 ドイツ	62位 エジプト
7位 チェコ	113位 南アフリカ
8位 ノルウェー	139位 ザンビア
9位 オランダ	159位 アイスランド
10位 エストニア	162位 中央アフリカ



資料2: 4か国の貿易額に占めるEUの割合(2017)



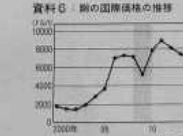
資料3: 4か国の貿易額に占めるEUの割合(2017)



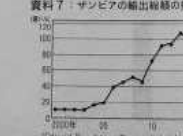
資料4: デンマークの発電量の内訳



資料5: ザンビアの輸出額の推移



資料6: ザンビアの輸出額の推移



- (1) そうたさんは、資料1から日本よりランキングが上位にある国のほとんどがヨーロッパ州に属していることに気づき、ヨーロッパ州の地形や貿易について調べました。

- (2) 資料2中のAに見られるような、水河によって削られた海岸地形を何とよぶか答えなさい。

- (3) 資料2中のBの山脈名を答えなさい。

- (4) 資料3から読み取れる内容として間違っているものを次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 各国の貿易額に占めるEUの割合は、4か国とも50%以上を占めている。

- イ 4か国の中で貿易額が最も多い国と少ない国を比べると、8倍以上の差がある。

- ウ フランスとスウェーデンのEUとの貿易額を比べると、スウェーデンの方が大きい。

- エ オランダのEUとの貿易額は、6000億ドル以上になる。

- (5) そうたさんは、ランキング1位のデンマークについて調べると、上のSDGs「7」の評価が高いことがわかりました。

- 資料2、4をもとにまとめた次の考察の()にあてはまる語句を答えなさい。

そうたさんの考察【デンマークがSDGs「7」の評価が高い理由】

デンマークは、国土の大部分を海に囲まれており、ヨーロッパに一年中同じ方向に吹く風である()を利用し、

風力発電に力を入れている。さらにその電力を輸出することもできるからではないか。

- (6) そうたさんの友達は、資料1中のブラジルに住んでいます。ブラジルに適する組み合わせとして正しいものを右の表のA～Eから1つ選び、記号で答えなさい。

- そうたさんは、資料1からランキングの低い国がアフリカ州に多いことに気づき、資料を集めました。

- (7) そうたさんは、資料5中の3つの都市の気候について興味をもち、右の雨量図を見つけた。この雨量図は、資料5中のどの都市のものか、都市名を答えなさい。

- (8) そうたさんは、資料1中のザンビアについてレポートを作成しました。

そうたさんのレポート【ザンビア(エンファエ)での取り組み】

【課題】

- ザンビア(資料5の2)では、輸出品に占める銅の割合が70%以上を占めている。

このような経済を()と言う。

- 銅の国際価格が()。

- 近年経済発展は遅れているものの、貧富の差は大きいままである。

【取り組み】

エンファエ村のパナペーパーづくり

- (1) パナペーパーを作る→パナペーパーを輸出する→お金を得る

- (2) パナペーパーを作る→パナペーパーを輸出する→お金を得る

- (3) パナペーパーを作る→パナペーパーを輸出する→お金を得る

- (4) パナペーパーを作る→パナペーパーを輸出する→お金を得る

- (5) パナペーパーを作る→パナペーパーを輸出する→お金を得る

- (6) パナペーパーを作る→パナペーパーを輸出する→お金を得る

- (7) パナペーパーを作る→パナペーパーを輸出する→お金を得る

- (8) パナペーパーを作る→パナペーパーを輸出する→お金を得る

- (9) パナペーパーを作る→パナペーパーを輸出する→お金を得る

- (10) パナペーパーを作る→パナペーパーを輸出する→お金を得る

- (11) パナペーパーを作る→パナペーパーを輸出する→お金を得る

- (12) パナペーパーを作る→パナペーパーを輸出する→お金を得る

- (13) パナペーパーを作る→パナペーパーを輸出する→お金を得る

- (14) パナペーパーを作る→パナペーパーを輸出する→お金を得る

- (15) パナペーパーを作る→パナペーパーを輸出する→お金を得る

- (16) パナペーパーを作る→パナペーパーを輸出する→お金を得る

- (17) パナペーパーを作る→パナペーパーを輸出する→お金を得る

情報化が進み、地球温暖化など環境問題を抱える少子高齢化社会。課題となるのは『持続可能な社会を創るための開発目標』です。鷹巣中学校は、ISOやSDGsなど地域と連携して、地域の文化歴史の継承や地域活性化に向けてできることを継続して取り組んでいます。世界では、どのような取り組みが、どのように行われているのかに気づかされ私たち自身を振り返ります。

2. 11月13日 3年生の進学説明会開催

今年、私立高校の入試手続き・制度が大きく変わります。ほとんどの私立高校の出願の手続きがネット利用となります。合格発表も、各高校のホームページで発表されます。

【出願の流れ】

- (1) 各高校のホームページから出願サイトにログインする。
- (2) 出願確認票を印刷して中学校に提出する。
- (3) 受験票も印刷して受験当日持参する。
- (4) 受験料入金もオンラインで、例えば、コンビニなどのATMで振込む。

また、併願受験は、各高校で主に特別進学コースに限られます。

【併願できる学科とコース】 ※進学コースの併願はできなくなりました。

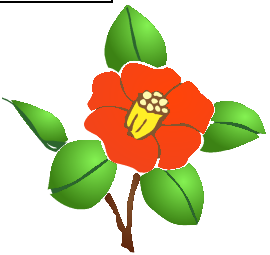
学校名	学科	コース
(1) 北陸高校	普通科	・特別進学コース
(2) 仁愛女子高	普通科	・グローバルサイエンスコース ・特別進学コース
(3) 福井高校	特別進学科	・スーパー特進コース ・特進コース
(4) 啓新高校	普通科	・特別進学コース
(5) 福井南高校	総合学科	

近隣の県立高校では、定員が以下のように減少しました。

足羽高校	普通科	－ 7
羽水高校	普通科	－ 1 3
藤島高校	普通科	－ 1 5

<令和4年度 高校普通科の再編>

文部科学省は、高校普通科には高校生の7割が在籍し多様なニーズがあるはずとしています。そこで、早ければ令和4年(2022年)の春から再編し、普通科に加えて「学際融合学科」「地域探求学科」(ともに仮称)の2学科を設ける方針です(福井新聞記事より)。各高校に、教育方針を示す「スクールポリシー」の策定を義務づけることも検討中です。学校ごとの個性が生まれれば、生徒は点数だけではなく「何を学びたいか」という観点で関心や意欲を持つでしょう。それは、これからの時代を生き抜く力を伸ばすことにつながっていきます。これからは、高校と地域や大学とが、チームとして連携していくことが大切になります。



2020年(令和2年)7月16日(木曜日)

総合(4)

高校普通科再編案

文部科学省が高校普通科を再編し、従来の「普通科」に加え、新たに「学際融合学科」と「地域探求学科」の設置も認める案をまとめた。普通科には高校生の7割が在籍し、多様なニーズがあるはずなのに、画一的な教育で一人一人の能力を十分に伸ばせていないとの危機感が背景にある。

【一面に本記】

「普通科は多くが偏差値で輪切りされ、生徒の能力や個性に十分に対応できていない」

昨年5月、自民党の教育再生実行本部がまとめた提言は、厳しい表現で高校の普通科改革の必要性を強調

文科省などの調査では、

画一的教育に危機感

地域、大学との連携鍵

中3から高1に進んだ段階で生徒の学習意欲が大きく下がっている。特に卒業後、就職したり、専門学校に進んだりする生徒が多い高校を中心に深刻な状況だとされる。大学進学する生徒が大部分の高校でも、受験対策のために早い時期に文系と理系に分けられ、幅広い分野を学べないという指摘がある。

普通科の再編を表現することで、地域に密着して課題を解決したり、大学と連携して幅広い学問分野にまたがる現代的な課題に取り組みたりする高校が増える。学校ごとの個性が生まれれば、生徒は偏差値よりも「何を学びたいか」という観点から選択し、関心や意欲を持って学び、これからの時代を生き抜く力を伸ばすことにつながる。

ただ、普通科に代わる新たな看板を掲げただけでは実現は難しい。教育再生実行会議の高校改革ワーキング・グループに有識者として参加した「地域・教育賦活化プラットフォーム」の水谷智之会長は「高校側と地域や大学がチームとなって取り組めるかどうか鍵になる。両者をつなぐコーディネーターの確保が重要だ」と話す。

水谷氏は、普通科再編で各校独自のカリキュラムを構築しやすくなるを評価。その上で「高校を飛び出し、社会課題の宝庫である地域などで学ぶ」とは大きな意義がある」と期待感を示した。

3. 11月20日 後期生徒総会開催

コロナ禍でスタートした生徒会ですが、前期テーマ『CLEAN ～ the best smile ～』のもと笑顔を中心に活動してきました。後期は、その意思を引き継ぎ、限られた時間をどう過ごすかということで、後期は『TIME ～ Our Power ～』をテーマに掲げました。2年生を中心に組織された生徒会が、これを合い言葉にリスタートします。各委員会のスローガンのもと、よりよい学校生活をつくります。特に、コロナ禍で遅れた学習を取り戻すため、3年生の受験に立ち向かうためにも、全校一丸となって学力の向上を目指します。

＜各委員会のスローガン＞

生徒会執行部	『Time is Important』
代議委員会	『クラスまとまるくん5』
環境委員会	『考えよう～人と環境～』
給食委員会	『コロナも逃げ出す美しさ』
図書委員会	『7人のブックフレンド』
保健体育委員会	『元気いっぱいお願いマッスル』



テーマ発表



質疑の様子



生徒会テーマ

4. 11月21日 『PTAコサージュ作り』、体育館で開催

コロナ禍で、希望する保護者の方の参加になりましたが、卒業する子どもたちのコサージュづくりに取り組みました。体育館で、皆さんの協力のもと、防寒や感染防止を徹底して行いました。保護者の皆さまのご理解とご協力に感謝申し上げます。



5. 11月25日 学校保健教育～3年生対象にリラクゼーション～

保健の山澤先生とスクールカウンセラーの梅田先生が、受験勉強に励む3年生がストレスを溜めない生活を送れるようにと、保健教育に関わる授業を行いました。カウンセラーの梅田先生からは『自分なりの解消法を持つように』、リモートで参加していただいた学校医の藤田先生からは『ストレスを溜めないためには基本的な生活習慣を守ることが大切』とアドバイスがありました。悩みや不安があれば、直ぐに近くの誰かに相談することが大切です。



6. 地域のみなさまへ

令和3年1月より、学校便りは印刷物として学校から地域へ配布することをやめ、ホームページ上で公開しますのでよろしくお願い申し上げます（文部科学省が学校便りデジタル化を推進—福井新聞 10月20日）。